

三単現の疑問詞の疑問文『ひみつの仕事インタビュー』授業案 (What time does she ～? で聞いて、答えは動詞に s を戻す)

三単現の疑問詞の疑問文で出る誤りは、3つにまとまります。What does she likes? と s を残す、What she likes? と does を落とす、What does she like? に Yes, she does. や She like cats. と答える。どれも、疑問文と答えの文を別々に覚えて、s がどこへ行き、どこへ帰るのかを1つの流れて見たことがない誤りです。この授業案は、前の時間のプレゼント作戦会議 (Does ～? と doesn't) の続きとして、質問と答えを聞いて仕事を当てるクイズで入り、ペアで作った仕事カードを疑問詞+does の質問で当て合います。

この教材で解決できる悩み

- What does she likes? と、does と動詞の両方に s がつく
- What she likes? と does が落ちる、What do she ～? と do のまま
- 疑問詞の質問に Yes, she does. と答える、答えの She like cats. で s が消える

教材の概要

項目	内容
対象	中学1年 (ONE WORLD Lesson 4/NEW HORIZON Unit 5/NEW CROWN Lesson 5/SUNSHINE PROGRAM 5/Here We Go! Unit 6 ほか、三単現の単元の3～4時間目)
文法項目	疑問詞+does の疑問文 (What/Where/What time/How many ～ does he/she ～?) と答え方 (動詞に s)
形式	授業案A4 (仕事の一覧と答えの例つき)
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ (投影版はプロジェクタ) ・カードにする紙 (ペアに1枚)

授業の流れ (50分)

導入: この仕事、なあに? ―質問と答えを3組聞いて当てる (12分)

「今日は6人の仕事を当てる」と告げ、4つの札 (投影版なら画面のいちばん下) を並べて、質問と答えを1組ずつ聞かせます。1問目の札は a vet/a zookeeper/a farmer/a hairdresser です。

1. What does she take care of? – She takes care of animals.
2. What does she do every morning? – She cleans the animals' rooms.
3. How many elephants does she take care of? – She takes care of three elephants!

1組目で美容師が消え、2組目で獣医が消え、3組目で動物園の飼育係に決まります。最後に What does she do? と聞き、She's a zookeeper! で答え合わせ。正解のたびに Guess! What does an elephant eat? のように1つ聞き、It eats bananas! と s のついた文で予想を言わせます。以降は、力士 (はだしで室内のけいこ・お昼はちゃんこ)、宇宙飛行士 (半年とどまる・日の出は1日に約16回)、電車の運転士 (駅ごとに時計を指さしてOK!)、漫画家、最後はこの教室の英語の先生 (先生本人) と進みます。

気づき：s は、どこへ行って、どこへ帰る？（8分）

1問目の3組から1つを選び、3行で板書します。

- Does she take care of animals? – Yes, she does.
- What does she take care of? – She takes care of animals.
- What do you take care of? – I take care of my dog.

「takes の s は、どこへ行った?」。質問の文では does に入り、答えの文では動詞に帰ってきます。I と you の文には、はじめから s がありません（6問目の Guess! What time do I get up? – You get up at six! がこの形）。続けて3つを確かめます。

確かめること	例
疑問詞のすぐあとに does	What does she like? (What she likes? ではない)
does のあとは s のない形	What does she like? (What does she likes? ではない)
答えは Yes/No でなく、動詞に s	She likes cats. (Yes, she does./She like cats. ではない)

展開：ひみつの仕事インタビュー（20分）

1. カードを作る（6分）：ペアで仕事を1つ決め（下の一覧から・ほかの仕事でもよい）、その仕事の人の答えを3つ書きます（What time/Where/What ~ use? に答える文）。仕事の名前はカードの裏に。
2. 当て合う（10分）：隣のペアと4人で。聞く側のペアは疑問詞+does の質問を5回まで、答える側のペアはカードの文か、その場で考えた文で返します。分かったら Is he a fisher? で当てます。What does he do? は降参の合図です。交代して2回。
3. 相手を替えて、もう1回（4分）。

仕事	What time ~ start work?	Where ~ work?	What ~ use?
a fisher	He starts work at three.	He works on the sea.	He uses a big net.
a florist	She starts work at five.	She works in a small shop.	She uses a lot of water.
a ramen chef	He starts work at nine.	He works in a hot kitchen.	He uses big pots.
a hairdresser	She starts work at ten.	She works in a room with many mirrors.	She uses scissors.
a bus driver	He starts work at six.	He works in the city.	He uses a microphone.
a librarian	She starts work at nine.	She works in a quiet room.	She uses a computer.

机間で What does he uses? が聞こえても止めず、Does he use? と He uses. を並べて言い、どちらが質問の形かを選ばせます。

出口：質問・答え・自分のことの3文（8分）

当てた仕事について、疑問詞+does の質問を1つ、その答えを1つ、最後に自分のことを1つ書きます（What time does a fisher start work? / He starts work at three. / I get up at seven.）。見るのは3つ—疑問詞のあとの does、does のあとの s のない形、答えの動詞の s（自分の文には s がない）。

まとめ（2分）

「s は、質問では does に入り、答えでは動詞に帰る。I と you には最初からない」と板書の3行を指して終わります。

6問目は、先生の本当の答えに替えて使います。he/she も先生に合わせます。

定着・受験への接続

入試では、下線部をたずねる疑問文（He gets up at six. → What time does he get up?）と、会話文の空所（- He plays tennis. の前の What does he do after school?）でよく出ます。出口の質問と答えは、この2つの型そのものです。What does he do? が「仕事は何？」の意味になることも、ここで押さえておきます。

前の2時間は『この人だれ？ヒミツの紹介クイズ』と『プレゼント作戦会議』です。練習は三単現の定着ドリル、確認は三単現の10分小テスト、活用は友だち・家族しょうかいへ。疑問詞そのものの導入は『だれの？どっち？一落とし物ボックス』です。Premium ではうわさの転校生ファイルと三単現の使い分けワークシートに続きます。

投影版パワーポイント（Premium）

導入12分のクイズ6問をそのまま映せるパワーポイントです（全27枚・質問と答えが1組ずつ増える・下に4つの札・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

